

ケースbyケースで学ぶ

特別な支援が必要な母親への対応

プランナー: 小谷友美 浜松医科大学 産婦人科学講座 教授

特集

社会的に孤立している特定妊婦やメンタルヘルスに不調を抱える妊産褥婦への対応を解説します。助産師に対応できること、多職種で対応することなど、ケースごとにどのようににかかわるべきかがわかる内容です。

【総論】

1 妊産褥婦のメンタルヘルスと支援体制

鈴木俊治 日本医科大学

【ケースから学ぶ対応】

2 発達障害があると思われるAさん

菊地紗耶 東北大学大学院

3 双極性障害の既往歴があるBさん

根本清貴 筑波大学

4 夫婦ともに非正規雇用で世帯年収が200万円に届かないCさん

小澤千恵 埼玉医科大学総合医療センター
原 貴子 同

5 留学で訪日したが、来日1年経たずに妊娠がわかった東南アジア圏の女性Dさん

煙草谷ひかる 産業医科大学

6 19歳未婚で妊娠し、子どもの父親とは連絡が取れなくなってしまったEさん

栗本綾野 浜松医科大学医学部附属病院

7 5人目を授かり本人はうれしそうだが、客観的にみると産後の養育状況に助産師が不安を感じるFさん

中込さと子 信州大学

8 初産婦で双子とわかり、喜びよりも戸惑いを感じているGさん

横山美江 大阪公立大学大学院

連載

・飛ぶ無痛Cafeが届け！
もっと知りたい！無痛分娩のリアル

執筆: 田辺けい子(神奈川県立保健福祉大学大学院)・母乳育児支援の現場から
野口翔平(埼玉医科大学総合医療センター) ~迷い・気づき・寄り添う実践~
日向俊輔(北里大学病院)

執筆: 山田夏葵
(あわの産婦人科医院)

・学ぶ・動く・存在価値を高める！
アドバンス助産師 活躍・活用report

企画協力: 一般財団法人 日本助産評価機構
執筆: 那須綾美(すくすく助産院)

・助産師キャリアの転換点
~変化の“そのとき”とこれから~

執筆: 岸畑聖月・宗内優美香
(株式会社With Midwife)

読者ターゲット

20代から60代の助産師、看護師、保健師、産婦人科医

ADポイント

女性に寄り添うケアを追究する医師・助産師ら周産期スタッフが協働するための最新の知識が満載。周産期に用いるさまざまな物品のアピールが期待できます。

広告締切

申込締切日: 2026.8.28 版下出版社必着: 4C 2026.8.28 1C 2026.9.10 綴込 2026.9.15

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205×172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257×182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257×182【断ち切り】
目次裏	カラー	1頁	180,000	257×182【断ち切り】
記事※	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事※	1色	1頁	80,000	220×150
記事※	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上がり天地左右3mm タチシロあり印刷物

取扱い広告代理店

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事カラーのみ対応)。
● 広告原稿は完全データをお願いします。 ※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。

● 入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。

● 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。

● 企画内容が変更になる場合があります。

広告に関するお問い合わせは、上記の取扱い代理店、もしくは(株)メディカ出版 総広告代理店(株)メディカ・アド
TEL:03-5776-1853までお願いいたします。

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(<https://www.medica.co.jp/ad/>)」からダウンロードできます。